1 An introduction to R

- 1.1 R as a calculator (計算機としてのRの使用例)
 - > 1+2 加算

Return (Enter) key

- [1] 3 [1]: 3が答えの最初の要素
- > 2*3 乗算
- [1] 6
- > 6/3 除算
- [1]2
- >2^3 累乗 (2の3乗)
- [1] 8
- > 9^0.5 平方根
- [1] 3
- * 演算が実行される順番を()によって明らかにすることが必要な場合がある。

> 9^0.5^3

累乗の計算は右から左に進む

 $> 9^{(0.5^{3})}$

[1] 1.316074

[1] 1.316074

> (9^0.5)^3

[1]27

* 計算の結果は保存されて、変数によって参照される。

たとえば、1+2の結果をxという変数で保存できる。

< x に加算の結果を割り当てる3つの方法>

> x=1+2 =を使用

> x

[1] 3

> x<-1+2 左矢印を使用(< と-)

> 1+2->x 右矢印を使用 (· と>)

右矢印は、長い計算を入力して保存することに決めたとき役立つ

* xの値を修正できる。

*数字と同じように変数で計算可能

> x=3 > x=4

> x+1 x の値を 1 増やす > y=3

 $[1] 4 > x^y$

> x x の値は変化なし [1] 64

[1] 3

* 演算の代わりに、多数の関数 (入力したコマンドで何かを実行して結果を返す) を利用可能

> sqrt(9) 関数 sqrt()を使用

[1] 3